

平成3年度 厚生省神経疾患研究委託費

筋ジストロフィーの療養と看護に関する総合研究成果報告書

平成4年3月 班長 飯田 光男

目 次

筋ジストロフィーの療養と看護に関する総合的研究 21

国立療養所鈴鹿病院 飯田 光男

「入院療養」のまとめ 25

国立療養所西別府病院 三吉野 産治

「在宅療養」のまとめ 28

国立療養所筑後病院 岩下 宏

「栄養・体力」のまとめ 30

弘前大学医学部 木村 恒

「生きがい」のまとめ 33

国立療養所原病院 升田 慶三

「心理・精神科学的研究」のまとめ 35

国立療養所宇多野病院 河合 逸雄

「理学療法・作業療法」のまとめ 37

国立療養所徳島病院 松家 登

「機器開発」のまとめ 40

国立療養所西多賀病院 服部 彰

「心不全」のまとめ 43

国立療養所川棚病院 渋谷 統寿

「呼吸不全」のまとめ 44

国立療養所東埼玉病院 青柳 昭雄

「病態生理」のまとめ 47

国立療養所再春荘病院 直江 弘昭

入院療養

入退院導入円滑化の試み 49

国立療養所宇多野病院 河合 逸雄・鞠山 紀子・松本 浩幸

高橋 邦枝・山橋 カヅヨ・佐野 るり子

PMD患者の基本的ニーズの検討 —ヘンダーソン.Vの基本的看護の構成因子を用いて 53

国立療養所西多賀病院 服部 彰・菅原 みつ子・佐々木 俊明

筋疾患患者の夜間の体位変換による疲労調査 57

国立療養所新潟病院 保住 功・藤田 富子・新保 幸子

河合由美子・吉田鈴子

筋ジストロフィーによる入院患者の看護度の見直し 62

国立療養所下志津病院 山田広樹・鷺頭玲子・今村つる
永沢紘子・金子和子・菊地弥栄子
兼坂恵・小野由恵

看護業務実態調査 ―呼吸管理看護業務を中心に― 66

国立療養所長良病院 国枝篤郎・桜井たつみ・中田喜佳子
長谷川守・山田重昭
他筋ジス病棟職員一同

QOL向上のためのADLチェック表の再検討 68

国立療養所新潟病院 保住功・馬場真由美
他12病棟スタッフ一同

病棟ADL評価の分析と呼吸不全の関係 71

国立療養所東埼玉病院 青柳昭雄・榎本則子・宮澤智枝子
木下順子・小谷美恵子

成人患者の望ましい療養施設のあり方について 76

国立療養所川棚病院 渋谷統寿・菅野谷晴代・武富勝朗
中里繁子・吉村万紀子・上野清子
中野俊彦・金沢一

筋ジストロフィー病棟での夜間帯における災害発生時の対応について 79

国立療養所箱根病院 村上慶郎・斉藤晶子・芝崎雅子
奥津良子・山崎ゆみ子・高橋登樹雄
柏木百合子・山崎朱美・鍋田芳子
他第七病棟スタッフ一同

長期入院筋ジストロフィー患者の家庭実態調査 82

国立療養所筑後病院 岩下宏・古賀美帆子・林田ヨシミ
平川瞳・前川静子・大津美佐子
山口寿子・内田勝則

長期入院患児(者)の家庭訪問指導について(その1) 85

国立療養所鈴鹿病院 高井輝雄・岡森正吾・野尻久雄
黒岩長造

長期入院患児(者)の家庭訪問指導について(その2) 88

国立療養所鈴鹿病院 高井輝雄・岡本和子・岩井陽子

DMD児(者)における側弯の現状と今後の看護について ―第2報― 90

国立療養所西別府病院 三宮邦裕・三吉野産治・浜川弘美

宮田 栄子・恒成 徳子・森 景三

橋向 満代・仲西 幸子・小児科二病棟

筋緊張性ジストロフィー患者の看護 —転倒、誤嚥について— 93

国立療養所徳島病院 松家 豊・福原 八重子・鈴江 繁子

廣石 智美・黒田 美貴子・杉山 千代美

秋山 タミ子・山地 俊子・飯屋 能里枝

進行性筋ジストロフィー児の風邪予防対策 —筋ジストロフィー施設へのアンケート調査— 97

国立療養所筑後病院 岩下 宏・檜室 せつ子・林田 ヨシミ

菰田 浩・稲森 久子・田村 定義

田代 美世

筋ジストロフィー患者の重症化と感染症の問題 —MRSAを中心に— 99

国立療養所西別府病院 三宮 邦裕・田原 やよい・足立 祐

宗 明美・植田 博子

筋ジストロフィー患者の口腔衛生における自己管理領分の設定について
—口腔衛生指導後の検討— 103

国立療養所西多賀病院 服部 彰・佐々木 俊明

筋ジストロフィー患者の性についての理解を深める 107

国立療養所原病院 升田 慶三・山根 豊子・香川 康子

山田 由紀子・椛島 梅香・稲岡 宏重

大久保 智子・広中 郁子・田中 顕夫

田儀 千代美・藤井 喜久子

肺機能維持のための呼吸訓練（第三報）

—ピッチパイプを用いての呼吸訓練を看護面から、かえりみて— 111

国立療養所宮崎東病院 井上 謙次郎・大谷 かおる・河野 絹代

河田 万里子・富山 真理・中瀬 洋子

中武 孝二・中地 剛・吉原 明子

宮内 恵子・田中和子・西辻 久子

諸富 康行・他病棟職員一同

呼吸不全患者の外出への取り組み 113

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝朗・福島 千鶴子・白戸 紀子

下山 庸子・工藤 重幸・大竹 進

呼吸不全患者の外泊・旅行への取り組み 115

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝朗・下山 庸子・工藤 重幸

大竹 進・工藤 正育

DMD呼吸不全末期患者の看護

—医科診療装備車を活用した外泊への援助 117

国立療養所東埼玉病院 青柳 昭雄・浜田 妙子・折原 みさ子
川村 百合子・山本 祥子・大畑 みえ子

体外式人工呼吸器の導入に向けて —第2報— 119

国立療養所西奈良病院 岩垣 克己・安井 香・橋本 ゆかり
平田 昇・村橋 麻由美・西田 美恵子

DMD呼吸不全末期患者における看護の視点 123

国立療養所西多賀病院 服部 彰・遠藤 政子・伊藤 愛子
大山 ふみえ・高坂 清子・吉家 裕子

CR装着患者の看護 第Ⅲ報 —CRマニュアル作成— 125

国立療養所長良病院 国枝 篤郎・長屋 しげみ・桜井 たつみ
中田 喜佳子・長谷川 守・山田 重昭

体外式人工呼吸長期化の問題について 126

国立療養所徳島病院 松家 豊・阿部 智子・多田 清美
位頭 廣子・山地 俊子・飯尾 能里枝

CRの故障と対処方法について 130

国立療養所長良病院 国枝 篤郎・須田 艶子・中田 喜佳子
長谷川 守・山田 重昭

CR装着時における寒さ対策 —布団乾燥機を利用して— 132

国立療養所鈴鹿病院 高井 輝雄・松田 卓也・江平 由美
小野 妙子

CR装着時への完全側臥位を試みて 134

国立療養所鈴鹿病院 高井 輝雄・高山 小百合・水谷 洋子
北川 美苗・小野 妙子

Duchenne型筋ジストロフィー患者でチェストレスピレーター装着中のクオリティオブライフへの援助 136

国立療養所西多賀病院 服部 彰・芳賀 カツエ・八 鍬 智久
渡邊 和子・他スタッフ一同

人工呼吸器装着患者の生活行動範囲拡大 (第Ⅲ報)

—携帯用人工呼吸器手順と家族指導のビデオ製作— 140

国立療養所長良病院 国枝 篤郎・上田 時子・中田 喜佳子
長谷川 守・上田 重昭

気管切開患者のQOLを考える

—気管切開患者の外出泊時における諸問題とその解決策— 141

国立療養所兵庫中央病院 中島 敏博・三鼓 秀夫・小西 雅子
小児科 小西 幸雄・上野 英志・藤原 節子

荻田典生

ターミナルケア —重症化する気管切開患者の看護— 145

国立療養所八雲病院 南良二・村上敦子・菊地祥子
土肥麻有美・鳥井原洋子・野口房子
佐々木和子

ウイニングができない気管切開患者の生活拡大を試みて 148

国立療養所刀根山病院 姜進・田口恵美・宮崎とも子
山田充子・吉崎久香・小野久美子
段林可奈・草野陽子

気管切開患者の院外生活支援 —現状の分析と今後の展望— 151

国立療養所刀根山病院 姜進・三宅由佳・真田輝美
福井昭二・米田美穂・森地千代子
宮迫和子・草野陽子

対応の難しい患者の呼吸器交換を試みて 154

国立療養所箱根病院 村上慶郎・八木儀子・高橋栄子
片倉洋子・辻村昭子・松永桂子
川向昭・桜井延代・小田原まち子
山崎恵美子・草皆千恵子・他スタッフ一同

筋緊張性ジストロフィーのターミナルケア

—その1 呼吸不全期の病態像の把握— 156

国立療養所松江病院 武田弘・安達美和子・玉木タツ子
伊藤幸子・高尾佳子・竹下孝子
井後雅之

乳児期より人工呼吸器を装着した患児のコミュニケーションを考える 160

国立療養所松江病院 武田弘・小山恵・加納征子
小笹初枝・高木恵美子・笠木重人

在宅療養

北九州市における在宅筋ジストロフィー患者の実態調査 163

国立療養所筑後病院 岩下宏・菰田浩・小池文彦

宮崎県内在宅児（者）家庭訪問の実施について —性教育の現実を中心として— 165

国立療養所宮崎東病院 井上謙次郎・長嶺道明・中武孝二
中瀬洋子・宮内恵子・吉原明子
仲地剛・諸富康行

下志津病院における在宅筋ジストロフィー患児（者）の実態把握 169

国立療養所下志津病院 山田広樹・関谷智子
神経内科外来一同

下志津病院における在宅筋ジストロフィー患者（者）のADL状況の把握 173

国立療養所下志津病院 山田 広樹・石澤 真弓・藤村 則子
土佐 千秋・斉藤 圭子・岡田 知子
関谷 智子

在宅患者への長期にわたる援助 178

国立療養所南九州病院 福永 秀敏・本吉 キヌ子・矢富 恵子
永田 かよ子・廣田 裕二・中村 豊子
稲元 昭子

筋ジストロフィー在宅患者の生活指導と援助 ―その現状と問題点（その2）― 179

国立療養所松江病院 武田 弘・黒田 憲二
全国国立療養所児童指導員協議会

在宅筋ジストロフィー患者の日常生活の在り方 ―「在宅ケアを考える会・広島」より―
184

- 1) 国立療養所原病院 升田 慶三1)・畑野 栄治2)
- 2) 広島大学整形外科

Duchenne型筋ジストロフィー学童の長期休暇の過ごし方について 186

大阪大学小児科 田中 順子・谷池 雅子・永井 利三郎
岡田 伸太郎

退院指導の効果をみる ―在宅患者の訪問を試みて― 189

国立療養所刀根山病院 姜 進・田中 郁江・大塚 明代
渋谷 豊克・郷 武彦・本多 正俊
大塚 美香・山内 真知子

筋緊張性ジストロフィーの療養手引き作成の試み 192

- 1) 国立療養所道川病院 斎藤 浩太郎・佐藤 益子1)・伊藤 とわ子1)
- 2) 風平診療所 泉谷 みどり1)・矢野 さとみ1)・浜田 ミチ子1)
今野 悦子1)・伊藤 伸1)・和田 良子1)
岩村 とし子1)・時岡 栄三1)・佐々木 義憲1)
後藤 睦子1)・伊藤 久美子2)

在宅CR療法 196

国立療養所長良病院 国枝 篤郎・前田 優美子・中田 喜佳子
長谷川 守・山田 重昭

在宅CR装着者の社会生活 198

国立療養所1東埼玉病院 青柳 昭雄・笹 裕一・中里 智穂子
粕谷 ヤス子・藤原 冊子・山崎 明美

短期入院患者（ショートステイ）の看護 ―第2報― 200

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝朗・工藤 俊子・上林 百合子

石村 奈津子・奈良岡 充・出町 和子

後藤 睦子・一病棟スタッフ

筋ジストロフィー・デイケアの現状 —入院児との交流— 203

国立療養所長良病院 国枝 篤郎・長谷川 守・槇島 晃

山本 幹夫・岩越 康真・島袋 武

杉本 春夫・山内 邦夫・山田 重昭

体験入院を通して —家族の意識変化を中心に— 206

国立療養所宇多野病院 河合 逸雄・宮崎 優子・小淵 博美

板倉 琴音・高川 宣子・石田 敬子

浜田 芳枝・松本 浩幸

研究協力者調査結果について

—研究促進のための研究協力者の調査・筋ジストロフィー患者の生活実態調査— 209

社団法人日本 小川 秀雄・香西 智行・下山 秀範

筋ジストロフィー協会 福澤 利夫・瀬川 克己・城山 由比

岩本 悟郎・太平 隆・山下 ヤス子

栄養・体力

PMD 患者のエネルギー所要量 225

弘前大学医学部 木村 恒・北 武

PMD 患者の蛋白質利用の評価と rapid turnover protein 228

徳島大学医学部 大中 政治・坂本 貞一・真鍋 祐之

岡田 和子・新山 喜昭

筋ジストロフィーにおける血中ビタミン A・E レベルとその栄養生化学的評価 231

1) 宮崎医科大学医学部衛生学 濱田 稔 1)・竹中 均 1)・丸山 英晴 1)

2) 国立療養所宮崎東病院 仲地 剛 2)・井上 謙次郎 2)・山下 鉦子 3)

3) 宮崎医科大学附属病院 早田 福子 2)

栄養管理室

PMD 患者のビタミン D 代謝 237

1) 弘前大学 木村 恒 1)・北 武 1)・五十嵐 勝朗 2)

2) 国立療養所岩木病院 大竹 進 2)・後藤 睦子 2)

筋ジストロフィー患者の標準体重について —共同研究— 241

1) 国立療養所西別府病院 三宮 邦裕 1)・浅井 和子 1)

2) 大分医科大学 三宮 邦裕 1)・三吉野 産治 1)・青野 裕士 2)

公衆衛生医学教室 木村 恒 3) (国立療養所筋ジス栄養研究会)

3) 弘前大学医学部 公衆衛生学教室

筋ジストロフィー患者のるい瘦及び食欲不振に対する栄養改善について (第 2 報) —共同研究— 244

- 1) 国立療養所西多賀病院 服部 彰 1)・高橋 清次 1)・田中 安子 2)
- 2) 国立療養所岩木病院 北田 ヒデ子 3)・山内 嘉子 4)・城戸 美津子 5)
- 3) 国立療養所東埼玉病院 長谷川 輝 美 6)・三 谷 美智子 7)
- 4) 国立療養所箱根病院 (国立療養所筋ジス栄養研究会)
- 5) 国立療養所西別府病院
- 6) 国立療養所下志津病院
- 7) 国立療養所鈴鹿病院

食事面からのやせ対策 249

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝 朗・田 中 安 子・西 塚 真知子
上 野 順 子・大 竹 進

筋ジストロフィーるい瘦患者の当院における栄養対策の試み 251

国立療養所長良病院 国 枝 篤 郎・萩 野 純 子・篠 田 圭 子
田 中 公 子

急性胃拡張を繰り返す患者の症例 ―食べたい欲求を満たすには― 254

国立療養所東埼玉病院 青 柳 昭 雄・長谷川 貴 江・北 田 ヒデ子
花 畑 長 明・榎 本 佳世子・加土井 桂 子
北 川 清 ・栄養管理室一同

筋ジストロフィー患者の嗜好についての検討 (第2報) ―味覚テストの疫学的調査― 257

国立療養所西多賀病院 服 部 彰・佐 藤 安 子・高 橋 清 次
寺 崎 洋 子・中 堤 信 子・山 口 信 子
佐々木 俊 明

DMDの食事摂取量と呼吸機能との関連性 261

国立療養所鈴鹿病院 高 井 輝 雄・三 谷 美智子・服 部 成 子
宮 崎 とし子

筋緊張性ジストロフィーの肥満と食事に関する研究 (第2報) 263

国立療養所箱根病院 村 上 慶 郎・山 内 嘉 子・竹 村 あかね
岡 崎 隆・鈴 木 光 一・西 岡 昌 紀
草 皆 千恵子・鍋 田 芳 子

生きがい

筋ジス患者における福祉制度の活用と現状 273

国立療養所道川病院 斎 藤 浩太郎・時 岡 栄 三

先天性筋ジストロフィー児の生きがい作り 275

国立療養所長良病院 国 枝 篤 郎・宮 川 百合恵・青 木 滋 子
栗 山 洋 子・長谷川 守

生きがい作りに向けての集団アプローチ (第1報) ―病識理解への働きかけ― 277

国立療養所南九州病院 福 永 秀 敏・坂 本 道 代・長谷川 国 子

狩川 葉子

筋ジストロフィー成人患者の生きがいについて —アンケート調査を試みて 279

国立療養所西別府病院 三宮 邦裕・工藤 節子・原田 皓子

三吉野 産治

筋ジス患児の高等課程卒業後の進路指導の取組みについて 281

国立療養所宮崎東病院 井上 謙次郎・中武 孝二・長嶺 道明

杉尾 直子・金丸 美紀・吉原 明子

仲地 剛・中瀬 洋子・諸富 康行

無気力で過ごす卒後患者への働きかけ 283

国立療養所再春荘病院 直江 弘昭・森山 ひろ子・矢津田 三夫

松本 明美

入院患者の職業に対する意識の変化について —第2報— 285

国立療養所新潟病院 保住 功・戸次 義文・大矢 里美

檜出 直木・力石 真由美・海津 恵子

小野沢 直

社会復帰にむけた運転免許取得援助の事例 288

国立療養所西多賀病院 服部 彰・菊池 正彦

MyD 患者の生活経験を豊かにする援助 —行事を通して— 291

国立療養所道川病院 斎藤 浩太郎・岩村 とし子・和田 良子

時岡 栄三

患者の気分転換を図る —病棟の娯楽活動を通して— 293

国立療養所刀根山病院 姜 進・川田 勝恵・吉木 こずい

河野 兼子・西田 安芸・竹ノ内 真知子

小松 星子・桜井 美保・山内 真知子

筋ジス患者の QOL と創造活動について 296

国立療養所箱根病院 村上 慶郎・池田 庸子・稲永 光幸

岡崎 隆

6年継続中の小集団指導 —デコパージュ作業をふりかえる— 298

国立療養所松江病院 武田 弘・木村 洋子・永田 美恵子

筋ジス成人患者の生きがい対策 —写真部活動を通じて— 300

国立療養所原病院 升田 慶三・桑原 隆・峰石 裕之

馬場 中・中島 由博・森谷 晃壮

松永 萬里

高齢患者の生きがい対策 (第2報) —園芸活動を通して— 302

国立療養所沖縄病院 大城 盛夫・仲宗根 信子・与座 直子

久高 真利子・松本 美智子・勝連 盛伸

余暇外出の企画 304

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝 朗・白 戸 紀 子・福 島 千鶴子
下 山 庸 子・工 藤 重 幸・大 竹 進

入院筋ジス患者の外泊旅行とその QOL 307

国立療養所箱根病院 村 上 慶 郎・海 崎 利 通

気管切開患者の積極的な生き方を求めて 310

国立療養所兵庫中央病院 中 島 敏 博・田 淵 美奈子・小 西 史 子
龍 見 代志美・八 若 博 司

人工呼吸器装着患者への生きがい対策 —パソコン機器導入法の検討— 312

国立療養所長良病院 国 枝 篤 郎・長谷川 守・山 内 邦 夫
山 田 重 昭

家庭訪問を通して QOL を高めるための援助 315

国立療養所南九州病院 福 永 秀 敏・田 中 テルミ ・林 キリ
平 田 繁・濱 田 久 子・原 田 広 子
白 井 久 子

日常生活で患者が感謝される場面の分析 316

国立療養所西多賀病院 服 部 彰・菅 井 武 夫

ボランティア活動の定着にむけて 318

国立療養所下志津病院 山 田 広 樹・横 井 行 雄・門 井 孝 子
古 市 知 香

心理・精神科学的研究

筋ジストロフィー患者の心理学的研究 —生きがいの対象と個人差— 321

国立療養所原病院 升 田 慶 三・峰 石 裕 之
筋ジス病棟スタッフ一同

筋ジストロフィー入院患者の QOL 評価の検討 325

国立療養所鈴鹿病院 高 井 輝 雄・野 尻 久 雄・小長谷 正 明
小笠原 昭 彦・岡 森 正 吾・黒 岩 長 造

筋ジストロフィー患者の生活構造研究 (2) —当院学齢患児の知能と自我構造の分析— 328

国立療養所兵庫中央病院 中 島 敏 博・岸 本 和 男・中 西 孝
八 若 博 司

感情の抑制のできない BMD 児への援助 —園芸作業を通じて— 330

国立療養所鈴鹿病院 高 井 輝 雄・多 田 由 美・伊 達 黎 子
笠 木 由加里・松 田 久 美・山 田 愛 子

入院患者在宅患者の心的特徴の比較 —バウムテストを試みて— 333

国立療養所宇多野病院 河 合 逸 雄・上 村 悦 子・川 辺 明 子
島 田 敬 子・平 畑 二実子・佐々木 真奈美

川崎紀子・林香織

人工呼吸器装着者に関する意識調査 337

国立療養所長良病院 国枝篤郎・藤田家次・山田重昭
中田喜佳子

カウンセリングを通してみたターミナル期の心理的援助 340

国立療養所南九州病院 福永秀敏・今村葉子

遺伝子異常と知能の関係 342

国立療養所東埼玉病院 青柳昭雄・山川和正・指導室一同

筋緊張性ジストロフィーの知的能力 —WAIS—R の結果と職員の印象の差— 344

国立療養所鈴鹿病院 高井輝雄・黒岩長造

筋ジストロフィー患児の聴覚（音の識別能力）について —その2— 347

国立療養所西別府病院 三宮邦裕・西鶴律子・守田和正
三吉野産治

Duchenne 型筋ジストロフィー者の触空間の分析 —学齢期別のデータを加えての検討—
350

- 1) 国立療養所鈴鹿病院 高井輝雄 1)・中藤淳 1)・辻敬一郎 2)
- 2) 名古屋大学

Duchenne 型筋ジストロフィーの情緒不安定時の行動型 352

- 1) 国立療養所鈴鹿病院 高井輝雄 1)・小笠原昭彦 1)・岡森正吾 1)
- 2) 名古屋工業大学 野尻久雄 1)・甲村和三 2)

入院筋ジストロフィー成人患者の自己概念 —自己報告による検討 (2)— 355

国立療養所西多賀病院 服部彰・小野寺久美子・後藤親彦
理学療法・作業療法

DMD 患者における自動運動後の皮膚温の変化 359

- 1) 国立療養所岩木病院 五十嵐勝朗 1)・塚本利昭 1)・山田誠治 1)
- 2) 弘前大学医療技術 高橋真 1)・大竹進 1)・工藤正育 1)
短期大学部 石川玲 2)

外泊前後の体力についての検討 —第2報— 361

国立療養所鈴鹿病院 高井輝雄・堂前裕二・宮城秀一
広森和代・後藤基・小長谷正明

体幹ベルトの使用について 364

国立療養所松江病院 武田弘・安食克志・細井利美
吉永正広・傍島貫・高橋万美子
加藤直子・三島昌

DMD 脊柱変形に対する新しい試み 366

- 1) 国立療養所岩木病院 五十嵐勝朗 1)・山田誠治 1)・塚本利昭 1)

2) 弘前大学医療技術 高橋 真 1)・大竹 進 1)・工藤 正 育
1)

短期大学郡 石川 玲 2)

呼吸訓練としての牛乳ビン吹きの分析 370

国立療養所南九州病院 福永 秀敏：・吉永 隆一郎・森 高紀 義
大窪 隆一

Duchenne 型筋ジストロフィーにおける発声時間と肺活量について 372

国立療養所新潟病院 保住 功・但田 尚彦・近藤 隆春
12

人工呼吸器装着患者に対する作業療法の試み 377

国立療養所長良病院 国枝 篤郎・山内 邦夫

携帯型パソコン通信装置による生活圏拡大の試み 381

国立精神・神経センター 黒川 徹・花岡 繁
武蔵病院

PMD の等運動性筋収縮の検討 一第 2 報一 383

国立療養所西多賀病院 服部 彰・渡部 昭吉・五十嵐 俊光
三浦 幸一・鴻巣 武

筋緊張性ジストロフィーの握力に関する研究 一持久力について一 386

国立療養所道川病院 斎藤 浩太郎・伊藤 伸

東埼玉式ターンバックル付き起立用 LLB 装着時の立位姿勢の検討 389

国立療養所東埼玉病院 青柳 昭雄・熊井 初穂・浅野 賢
新田 富士子・高橋 真由美・高橋 浩明
前田 恵理・里宇 明元・道免 和久
大塚 友吉・石原 傳幸

DMD 患者の起上がり動作について 一第 3 報一 392

国立療養所刀根山病院 姜 進・植田 能茂・藤本 康之
川邊 利子・鍋島 隆治

PMD の PT アプローチに関する研究 2 一DMD の四肢 ROM 訓練について一 396

国立療養所西多賀病院 服部 彰・五十嵐 俊光・渡部 昭吾
三浦 幸一・宍戸 勝枝・鴻巣 武

進行性筋ジストロフィー児の歩行分析 一経時的変化について一 398

国立療養所徳島病院 松家 豊・武田 純子・白井 陽一郎
齋藤 孝子・米津 浩・水谷 滋

三次元動作分析装置 (セルスポット II) による DMD の歩行分析

一動揺性歩行時の肩の側方動揺について一 402

国立療養所八雲病院 南 良二・藤島 恵喜蔵・岡部 稔

野 呂 浩 史 ・ 永 岡 正 人

筋ジストロフィーの運動機能評価法に関する研究 (1) MMT 《共同研究》 406

- 1) 国立療養所西多賀病院 五十嵐 俊光 1)・塚本 利昭 2)・石川 玲 3)
- 2) 国立療養所岩木病院
- 3) 弘前大学医療技術
短期大学部

筋ジストロフィーの運動機能評価法に関する研究 (2) ROM 《共同研究》 412

- 1) 国立療養所刀根山病院 植 田 能 茂 1)・武 田 純 子 2)
- 2) 国立療養所徳島病院

筋ジストロフィーの運動機能評価法に関する研究 (3) 動作分析 《共同研究》 420

- 1) 国立療養所再春荘病院 弥 山 芳 之・幸 福 圭 子 2)
- 2) 国立療養所南九州病院

筋ジストロフィーの運動機能評価法に関する研究 (4) ステージ分類 《共同研究》 423

- 1) 国立療養所東埼玉病院 浅 野 賢 1)・近 藤 隆 春 2)
- 2) 国立療養所新潟病院

筋ジストロフィーの運動機能評価法に関する研究 (5) ADL テスト 《共同研究》 426

- 1) 国立療養所下志津病院 土 佐 千 秋 1)・近 藤 隆 春 2)
- 2) 国立療養所新潟病院

機器開発・環境改善

体外式人工呼吸の現状 —VTR の作製— 433

国立療養所徳島病院 松 家 豊・白 井 陽一郎・武 田 純 子
齋 藤 孝 子

進行性筋ジストロフィーの生活機器、自助具に関する情報収集について (2) 《共同研究》
435

国立療養所西多賀病院 服 部 彰・浅 倉 次 男・下 山 庸 子
小野沢 直・岡 森 正 吾・鞠 山 紀 子
早 田 正 則・守 田 和 正

介助機器の開発研究 —昇降式移動装置について— 438

- 愛媛県立医療技術短期大学 野 島 元 雄・赤 松 満 1)・大 塚 彰 2)
- 1) 愛媛大学医学部附属病院 沖 貞明 3)・渡部 幸喜 1)・黒川 武志 4)
- 理学療法部
- 2) 藍野医療技術専門学校
 - 3) 愛媛大学医学部整形外科
 - 4) 愛媛義肢製作所

PMD 患児 (者) に対する移乗介助に関する研究 2 —電動車椅子の改造— 441

国立療養所西多賀病院 服 部 彰・根 立 千 秋・五十嵐 俊 光

PMD 患者における電動車椅子の適合性について —第2報— 444

国立療養所再春荘病院 直江 弘明・弥山 芳之・上野 和敏
高月 洋一・寺本 仁郎

東埼玉式ばね付 LLB の軽量化後の成績（過去5年間） 446

国立療養所東埼玉病院 青柳 昭雄・浅野 賢・熊井 初穂
新田 富士子・高橋 真由美・高橋 浩明
前田 恵里・里宇 明元・道免 和久
大塚 友吾・石原 博幸

PMD ベッド患者用散歩用具の工夫 449

国立療養所徳島病院 松家 豊・早田 正則・足立 克仁
位頭 廣子・川合 恒雄・島川 ハナ子

筋ジストロフィー患者の上肢機能に関する研究（第2報）

—ナースコールの把持・把握について— 452

国立療養所南九州病院 福永 秀敏・今村 克彦・幸福 圭子

PMD ベッド患者周書見器の開発 455

国立療養所徳島病院 松家 豊・早田 正則・川合 恒雄

排尿援助に関する一考察 —尿器の改良を試みて— 459

国立療養所再春荘病院 直江 弘昭・江藤 義治・高峯 宮子
本田 恭子・石本 敏代・橋本 美子
馬場園 愛子・軸丸 喜美子
その他スタッフ一同

生活を便利にする小さな工夫 462

国立療養所下志津病院 山田 広樹・杉山 浩志・石田 征子
中島 和子・貝塚 房代

坐庄分布撮影検査台に関する研究 —第2報— 467

国立療養所西別府病院 三宮 邦裕・広田 美江・見越 一男
梶原 秀明・亀井 隆弘・三吉野 産治

心不全

心不全マニュアルの作成2 —心呼吸不全チェックリストの作成— 471

国立療養所兵庫中央病院 中島 敏博・森鼻 宏栄・坊 照美
菊池 質美・小倉 美和・生澤 裕之
吉田 さつき・黒崎 志津代・中嶋 小枝
八若 博司

心不全チェックリストの有用性の検討・474

国立療養所川棚病院 渋谷 統寿・内崎 良子・太田 マサノ
小川 美代子・小串 京子・長尾 智子

浜野 佐枝子 ・ 金沢 一 ・ 富田 逸郎
田村 拓久

症例を通して心不全の早期発見を考える 一点数制を導入して— 479

国立療養所沖縄病院 大城 盛夫・屋良 弘子・大兼久 みより
久米 節子 ・ 仲間 徳子

DMD 心不全患者の治療 481

国立療養所川棚病院 渋谷 統寿・田村 拓久・金沢 一

DMD の心不全について —CTR の径時的变化— 484

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝朗・大竹 進・工藤 正育
黒沼 忠由樹 ・ 小出 信雄 ・ 秋元 義巳
高瀬 洋

筋ジストロフィー患者の分時最小心拍数の日内変動 487

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝朗・黒沼 忠由樹・小出 信雄
大竹 進・工藤 正育・高瀬 洋
秋元 義巳

非定型的心病変を呈した DMD 症例 490

- 1) 国立療養所東埼玉病院 青柳 昭雄 1) ・ 佐々木 明 1) ・ 川村 潤 1)
- 2) 川崎市立川崎病院 石原 傳幸 1) ・ 福田 純成 2)

心不全の看護 —完全皮下埋め込み式カテーテルを使用した症例の看護— 493

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝朗・佐藤 郁子・村川 周子
木村 久美子 ・ 倉橋 真紀子
2 病棟スタッフ一同

筋緊張性ジストロフィーの心臓機能について 496

国立療養所原病院 升田 慶三・三好 和雄

筋緊張性ジストロフィー患者でみられた Torsade de pointes 499

国立療養所西多賀病院 服部 彰・佐久間 博明・鴻巣 武

呼吸不全

呼吸筋力からみた DMD 患者の呼吸機能の年次推移 503

- 1) 国立療養所岩木病院 五十嵐 勝朗 1) ・ 石川 玲 2) ・ 大竹 進 1)
 - 2) 弘前大学病院 工藤 正育 1) ・ 塚本 昭 1) ・ 高橋 真 1)
- 山田 誠治 1)

体外式人工呼吸器、気管切開に関する意識調査 506

国立療養所西多賀病院 服部 彰・佐藤 文枝・後藤 真紀子
佐々木 貞子・津野 勝子・鈴木 徳子

DMD におけるカプノグラフオキシメーターの有用性 510

国立療養所八雲病院 南 良二・石川 悠加・石川 幸辰

野 呂 浩 史・岡 部 稔・永 岡 正 人

呼吸不全患者に対する機器導入のマニュアル作成を試みて 514

国立療養所再春荘病院 直 江 弘 明・高 津 純 子・伊 藤 友 子
宇 美 豊 子・坂 本 和佳子・千 馬 喜久代
首 藤 真奈美

体外式人工呼吸器装着時の酸素投与について 517

国立療養所西多賀病院 服 部 彰・大 村 清

体外式陰圧人工呼吸器から陽圧式人工呼吸器へ

—症例を通して考える気切の時期とその看護— 520

国立療養所南九州病院 福 永 秀 敏・上須田 笑 子・濱 崎 り つ
永 重 ひとみ・森 利美子・乙 須 待 子
米 澤 浩 子・稲 元 昭 子

CR 装着患者の胸空ドレナージによる苦痛の緩和 —ドレーン固定工夫の一症例— 523

国立療養所東埼玉病院 青 柳 昭 雄・福 島 純 子・坂 井 照 代
中 本 典 子・井之上 律 子・中 島 実
山 崎 チ イ

筋ジストロフィー呼吸不全に対する NIPPV の効果 526

国立療養所刀根山病院 姜 進・宮 井 一 郎・野 崎 園 子
松 村 剛・わかば病棟看護職員一同

NIPPV について 529

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝 朗・大 竹 進・工 藤 正 育
黒 沼 忠由樹・小 出 信 雄・秋 元 義 巳
高 瀬 洋

NIPPV の看護 533

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝 朗・木 村 久美子・村 川 周 子
倉 橋 真紀子・佐 藤 郁 子
2 病棟スタッフ一同

NIPPV とインフォームドコンセント 536

国立療養所岩木病院 五十嵐 勝 朗・工 藤 重 幸・下 山 庸 子
大 竹 進・工 藤 正 育

NIPPV の導入に向けて 538

1) 国立療養所岩木病院 五十嵐 勝朗 1)・高橋 真 1)・山田 誠治 1)
2) 弘前大学病院 塚本 利昭 1)・大竹 進 1)・工藤 正育 1)
石 川 玲 2)

MyD に閉塞型無呼吸症候群を合併した患者に N. CPAP を試みて 540

国立療養所鈴鹿病院 高 井 輝 雄・湯 川 すみれ・小 河 光 子

西ヶ広 勝 子

Duchenne 型筋ジストロフィーの長期人工呼吸管理中に経験した特発性自然気胸について
544

国立療養所南九州病院 福永 秀敏・大窪 隆一・森 豊隆 志
山中 弘子・廣津 泰寛

病態生理

筋ジストロフィー患者の呼吸・循環機能 549

国立療養所西多賀病院 服部 彰・小野 勝彦・鴻巣 武

DMD 患児の日常生活における血中乳酸値の変化について 552

国立療養所医王病院 本家 一也・園井 雅子・山下 聡美
井表 則征・北井 真知子・中田 里美
掘田 外志子・前野 清美・西村 節子

筋緊張性ジストロフィーにおける性腺ホルモン系と脂質代謝系の検討 555

国立療養所医王病院 本家 一也・向井 奈緒美・中村 宏
中村 淳子・本間 淑子・小牧 英美
松柳 斉・大場 和子・梶原 莊平

国立療養所関連 DMD 双生児の全国調査検討 一第2報一 559

国立療養所鈴鹿病院 高井 輝雄

ワークショップ

夜間の低酸素血症とその対策 561

岩木病院整形外科 大竹 進

1) 進行性筋ジストロフィーの呼吸不全に対する体外式人工呼吸 一装置の概要と実際一

2) 体外式人工呼吸から気管切開への移行について 566

国立療養所徳島病院 松家 豊

筋ジストロフィーにおける呼吸管理の現状と問題点 568

国立療養所長良病院小児科 山田 重昭

体外式人工呼吸器より気管切開を経て陽圧式人工呼吸器へ移行する看護 572

国立療養所下志津病院 田澤 直子

人工呼吸器装着患者の QOL の向上 576

国立療養所兵庫中央病院 小倉 美和

コミュニケーション機器と QOL 581

国立療養所新潟病院 小野沢 直

QOL を考慮した筋ジストロフィー病棟の更新 585

国立療養所下志津病院 西牟田 敏之

突然意識不明になった息子について 592

社団法人 大山 正

日本筋ジストロフィー協会東京支部理事
QOLの向上をめざす学校教育 594

三重県立杉の子養護学校 井 沢 正